astraJLPT Editorial

問題用紙

(1 9 9 2)

1 級

文字・語彙

(100点　45分)

注　　意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開けないでください。
2. この問題用紙を持ち帰ることはできません。
3. 受験番号と名前を下の欄に、解答用紙と同じようにはっきりと書いてください。
4. この問題用紙は、全部で9ページあります。

受験番号							

名前	

問題 Ⅰ　次の文の下線をつけたことばは、どのように読みますか。その読み方をそれぞれの 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

問 1　政府筋(1)は、首相(2)がその国の要求を受け入れる方向で検討(3)を指示したことを明らかにした。これは政府が対外関係を重視(4)している姿勢(5)を特に印象(6)づけようという狙い(7)であろう。

(1) 政府筋	1	せいふすじ	2	せいふきん	3	せいうすじ	4	せいうきん
(2) 首相	1	しゅうそう	2	しゅそう	3	しゅうしょう	4	しゅしょう
(3) 検討	1	げんとう	2	けんどう	3	けんとう	4	げんどう
(4) 重視	1	ちょうし	2	じゅうし	3	ちょうけん	4	じゅうけん
(5) 姿勢	1	しせい	2	しぜい	3	じせい	4	じぜい
(6) 印象	1	いんぞう	2	いんそう	3	いんじょう	4	いんしょう
(7) 狙い	1	はからい	2	ねぎらい	3	ねらい	4	いらい

問 2　教育の普及(1)こそ近代国家発展の源(2)であるという考えに立って、日本では徹底(3)した義務(4)教育が行われてきた。

(1) 普及	1	ふっきゅう	2	ふっきょう	3	ふきゅう	4	ふきょう
(2) 源	1	もと	2	げん	3	おおもと	4	みなもと
(3) 徹底	1	とうてい	2	とってい	3	てってい	4	てつてい
(4) 義務	1	きむ	2	ぎむ	3	きんむ	4	ぎんむ

問 3　その事件を起こした会社は、表向き(1)は冷静を装って(2)いるが、内部ではかなり混乱(3)している模様(4)である。

(1) 表向き	1	ひょうむき	2	まえむき	3	おもてむき	4	うわむき
(2) 装って	1	よそおって	2	おおって	3	まかなって	4	いつわって
(3) 混乱	1	こんなん	2	こんだん	3	こんらん	4	こんとん
(4) 模様	1	もんよう	2	もよう	3	ぼよう	4	ぼうよう

問題 Ⅱ　次の文の下線をつけたことばは、ひらがなでどう書きますか。同じひらがなで書くことばを1・2・3・4から一つ選びなさい。

（例）　あの先生の講義はたいへんおもしろい。

1　合議　　2　後記　　3　抗議　　4　公示

問題の文の下線のことばは「こうぎ」と書きます。1～4の漢字はそれぞれ、1は「ごうぎ」、2は「こうき」、3は「こうぎ」、4は「こうじ」と書きます。問題の文の「こうぎ（講義）」と、3の「こうぎ（抗議）」は同じ書き方ですから、正解は3です。

（解答用紙）

（例）	①	②	●	④

(1)　現体制を維持するために全員一致で立ち上がった。

1　記事　　2　医師　　3　意地　　4　支持

(2)　だれか証人を呼んでください。

1　成人　　2　承認　　3　昇進　　4　就任

(3)　これに該当する者は届け出る必要がある。

1　回答　　2　高等　　3　半島　　4　街頭

(4)　パスポートの有効期限が切れている。

1　優勢　　2　誘導　　3　友好　　4　勇敢

(5)　災害時には、携帯用ラジオが便利だ。

1　形態　　2　掲載　　3　系統　　4　停滞

問題 Ⅲ　次の文の下線をつけたことばは、どのような漢字を書きますか。その漢字をそれぞれの 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

問 1　次々に日本列島を(1)おそった台風と、記録的な長雨は、農作物の(2)しゅうかくに大きな(3)えいきょうを(4)あたえた。

(1) おそった	1	襲った	2	恐った	3	脅った	4	怖った
(2) しゅうかく	1	収獲	2	収穫	3	集獲	4	集穫
(3) えいきょう	1	映響	2	映況	3	影響	4	影況
(4) あたえた	1	授えた	2	受えた	3	給えた	4	与えた

問 2　政府は、(1)あいついだ不正事件に言及し、効果的な(2)さいはつぼうし(3)対策の必要性を(4)きょうちょうした。

(1) あいついだ	1	相次いだ	2	相着いだ	3	合次いだ	4	合着いだ
(2) さいはつ	1	催発	2	再発	3	際発	4	最発
(3) ぼうし	1	望止	2	放止	3	妨止	4	防止
(4) きょうちょう	1	協張	2	強張	3	協調	4	強調

問 3　異文化を理解することの重要性が盛んに(1)とかれるが、同時に、自分の(2)しゅういや自分たち自身を認識し、理解することもこれに(3)おとらず重要である。

(1) とかれる	1	解かれる	2	釈かれる	3	溶かれる	4	説かれる
(2) しゅうい	1	周囲	2	衆囲	3	周意	4	衆意
(3) おとらず	1	後らず	2	劣らず	3	落らず	4	遅らず

問 4　このドラマは、東京を(1)ぶたいに二人の若者の(2)たいしょうてきな生き方を(3)えがいて、都会生活の(4)いちだんめんをとらえたものである。

(1) ぶたい	1	部帯	2	舞台	3	分帯	4	無台
(2) たいしょうてき	1	対称的	2	対象的	3	対照的	4	対症的
(3) えがいて	1	書いて	2	描いて	3	写いて	4	絵いて
(4) いちだんめん	1	一団面	2	一弾面	3	一段面	4	一断面

問題Ⅳ　次の文の下線をつけたことばの二重線（＿＿＿）をつけた部分は、どのような漢字を書きますか。同じ漢字をつかうものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

（例）　総会では、初めに社長があいさつをするのがかんれいになっています。

1　もっとかんたんに説明してください。

2　わたしは朝早く起きて仕事をするしゅうかんがあります。

3　空気がかんそうしているときには、火災に注意しましょう。

4　彼は政治にはあまりかんしんがない。

問題の文の下線のことばは「慣例」と書きます。1～4のことばはそれぞれ、1は「簡単」、2は「習慣」、3は「乾燥」、4は「関心」と書きます。問題の文の「慣例」の「かん」と、2の「習慣」の「かん」は同じ漢字ですから、正解は2です。

（解答用紙）

（例）	① ● ③ ④

(1)　科学技術の分野で若い研究者をようせいする必要がある。

1　急ぎのようけんがあるので、お先に失礼します。

2　この文章のようてんをまとめなさい。

3　かぜのときはえいようがあるものを食べて、よく休むことです。

4　この薬品は、プラスチックようきの中に入れてください。

(2)　自然ほごの立場から、この森林への立ち入りは禁止されている。

1　この町にはまだほそうされていない道路が多い。

2　インクがなくなったら、ほじゅうしてください。

3　書類は銀行の金庫に大切にほかんされている。

4　野生の動物をほかくしてはいけません。

(3)　バスや電車の中には、お年寄りがゆうせん的に座れる席がある。

1　今年は、あのチームがゆうしょうするだろう。

2　商売をするために銀行からゆうしを受けることになった。

3　こんなに高い所から飛びおりるのはゆうきがいるだろう。

4　この研究所にはゆうのうな人材が集まっている。

(4)　地中から微量のほうしゃのうが検出された。

1　地震で多くの建物がほうかいした。

2　父はほうけんてきで古い考えの持ち主だ。

3　被害についてのほうこくを受けた。

4　ラジオのほうそうを聞いて、日本語を勉強しています。

(5)　交通事故を減らすためのひょうごを考えてください。

1　あの小説は最近ひょうばんになっている。

2　彼は子供のころから昆虫のひょうほんを集めている。

3　ものごとはひょうめんを見ただけでは、分からない。

4　きのう選挙があってとうひょうに行きました。

問題 V　次の文の＿＿＿の部分に入れるのに最も適当なものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)　彼は将来 _____ 小説家だ。

1　有効な　　2　有利な　　3　有益な　　4　有望な

(2)　外国での生活に _____ できないで、帰国する人がいる。

1　反応　　2　応用　　3　適応　　4　応答

(3)　日本では労働時間を _____ しようという動きがある。

1　縮小　　2　短縮　　3　軽減　　4　減量

(4)　なお、詳細は説明書をご _____ ください。

1　参照　　2　参考　　3　解説　　4　解釈

(5)　台風の進路がそれたので、被害は _____ 。

1　のがした　　2　しのいだ　　3　まぬがれた　　4　よけた

(6)　彼の話は焦点が _____ いて、理解しにくい。

1　ほどけて　　2　ぼやけて　　3　とぼけて　　4　ぼやいて

(7)　この辺りはまだ開発の波も押し寄せていない、 _____ 山村である。

1　なめらかな　　2　のどかな　　3　すこやかな　　4　すみやかな

(8)　科学技術の歴史からみると、コンピューターの発明は _____ できごとだった。

1　画期的な　　2　周期的な　　3　定期的な　　4　末期的な

(9)　彼女は15年の _____ を持つテニスの選手である。

1　ベテラン　　2　ポジション　　3　キャリア　　4　トレーニング

(10)　洪水で鉄道が不通になり、復旧の _____ はまだ立っていない。

1　ほど　　2　まと　　3　あと　　4　めど

(11)　この団体は国際交流に寄与することを目的として、昨年 _____ した。

1　発足　　2　発生　　3　発作　　4　発進

(12)　最近仕事が忙しくて、社員は _____ 気味だ。

1　過多　　2　過剰　　3　過労　　4　過密

(13)　この決議は _____ 一致で採択された。

1　満足　　2　満員　　3　満身　　4　満場

(14)　大気汚染の対策として、車の排気ガス _____ が強化された。

1　規制　　2　規格　　3　規模　　4　規約

(15)　疲れていたせいか、ゆうべは _____ 眠れました。

1　ぐったり　　2　ぐっすり　　3　げっそり　　4　こっそり

問題 Ⅵ　次の(1)から(10)は、ことばの意味を説明したものです。その説明にあう用例を１・２・３・４から一つ選びなさい。

(1)　相当……同じねうち・働きをもつこと。

1　この薬に含まれるビタミンCはレモン10個分に相当する。

2　今月の試験の成績は前回同様、相当悪かったようだ。

3　今月末までに応募してきた受験者は相当数にのぼる。

4　彼の語学力は相当なものだ。

(2)　通じる……あることについてよく知っている。

1　海岸へ通じる道は海水浴に行く人たちでいっぱいだった。

2　お互いに相手の国の言葉がわからなかったが、身振りでやっと通じた。

3　彼は長年の経験から、教育問題に通じている。

4　これは決して過去の問題ではなく、現代にも通じる問題である。

(3)　おかす……他人の領域を無視して害を与える。

1　個人の自由をおかすようなことをしてはならない。

2　取り返しのつかない過ちをおかしてしまった。

3　凶悪な犯罪をおかした犯人がやっとつかまった。

4　父親は子どもを助けるために、危険をおかして火の中に飛びこんでいった。

(4)　かける……おおうようにする。

1　小包にひもをかけてじょうぶにする。

2　かぜをひかないように、もう一枚毛布をかけてあげた。

3　はしごをかけて、屋根に上がった。

4　切符が一枚余ったので、となりに声をかけてさそってみた。

(5)　とける……はっきりしていなかったものが、わかる。

1　説明を聞いて、やっと疑問がとけた。

2　靴のひもがとけている。

3　砂糖がとけたら、つぎにしょうゆを入れる。

4　親の怒りがとけて、晴れて結婚できることになった。

(6)　もれる……当然あるはずのものがない。

1　ガスがもれていたために、中毒を起こした。

2　企業秘密が外部にもれていた。

3　バケツから水がもれている。

4　新しい会員名簿を見たところ、私の名前がもれていた。

(7)　働き……効き目。

1　疲れてくると、頭の働きが鈍くなる。

2　このお茶は眠気をさます働きがある。

3　今日一日の働きで、これしか給料をもらえなかった。

4　私達のチームが勝ったのは、彼のめざましい働きによるものだ。

(8)　柄……態度、品性。

1　その服の柄は派手すぎてあなたに似合わない。

2　彼女のお母さんも小柄な人だ。

3　この地方は人情が厚い土地柄だ。

4　あの人は柄は悪いが、人はとてもよい。

(9)　根……本来の性質。

1　それは根も葉もない話だ。

2　あの人はなんでも根に持つ性格だ。

3　彼はいつもいじわるなことばかり言っているが、根はいい人だ。

4　この問題は根が深いから解決には時間がかかるだろう。

(10)　厳しい……難しい。

1　この仕事を明日までにするのは厳しい。

2　厳しい冬の寒さに耐えて暮らす。

3　あのコーチは練習が厳しいので有名だ。

4　彼の言動には厳しい批判の目が向けられた。

astraJLPT Editorial

問題用紙

(1 9 9 2)

1 級

読解・文法

(200点　90分)

注　意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開けないでください。
2. この問題用紙を持ち帰ることはできません。
3. 受験番号と名前を下の欄に、解答用紙と同じようにはっきりと書いてください。
4. この問題用紙は、全部で13ページあります。

受験番号							

名前	

問題 I　次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

人間が環境に適応してうまく生きていくためには、子どもにしろ、学生にしろ、あるいはまた社会人にしても、さらには一家の主婦でも一国の総理大臣でも、自分のおかれた状況を意識し、その中での自身の立場をよく知り、考え、それによって今どのように行動したらよいかを正しく判断することがもとめられます。この場合に動員される精神機能が、知能です。したがって知能には、直感とかひらめきのような瞬間的に心に浮かぶ判断力から、瞬間的にはわからないが長時間熟慮のすえにようやく一つの判断にたどりつく心の動きまで含まれることになります。

〔 ① 〕、心の働きのみちすじや精神活動の手続きを踏(ふ)まない本能的行動や動物本来の反射的行動などは、知能とはいえません。たとえとして、野生のサルが食べ物をさがして食べる行動②をみてみましょう。

まず、サルが空腹をおぼえることは、動物本来の生理的感覚ですから知能ではありません。しかし、その空腹感によって食べ物を求めようとするとき、どこに食べ物がありそうか考え、そちらの方向へ移動をはじめようとするのはサルなりに判断が働きますから知能でしょう。ところで移動のさい、どの道を通ったら安全で効果的かの選択は知能によりますが、走ったり歩いたりの筋肉運動自身は、機械的になされますから知能活動とはいえません。［　A　］

ともかくそのようにして、ある物体を目撃し、それが食べ物か否(いな)かの判断はサルの知能によります。つまり、サルはその物体を直感的にか仔細(しさい)にかいずれにせよ観察して、それ③がやはり食べ物だと見ぬきます。そこで食べはじめるわけですが、元来ものを食べる行為は、無防備になることですから、サルは安全に食べられる場所をさがさなければなりません。安全と思われる場所で食べはじめても、不意の外敵に襲(おそ)われないよう絶えず周囲に気をくばっていなければなりません。このような用心は〔 ④ 〕。［　B　］

一方、サルが食べ物をムシャムシャ食べるさい、食べ物を噛(か)むことは機械的におこなわれ、同時に唾液(だえき)が口中に出てくることも反射によるものですから知能とはいえません。じゅうぶん噛んでから胃のほうへのみこむことも消化管の反射運動ですので知能ではありません。［　C　］

さて、このようにサルで観察される知能的行動と反射的行動・本能的行動の絡(から)みあいは、レベル⑤に大きな差はあるものの、人間の場合にも原則として当てはまると思われます。つまり、人間では、サルとくらべて知能を必要とする事柄(ことがら)が圧倒的に多いのですが、日常生活が知能と反射・本能によって営(いとな)まれていることは、サルも人間も共通ではないでしょうか。［　D　］

動物でもサルよりずっと進化の程度が低くなっていくと、その行動は知能によるものがだんだん減っていき、本能や反射に支配されるものが大部分となってきます。(中略)

端的な例ですが、アメーバの行動は、完全に周囲の状況に対する反射によっておこるのであって、アメーバが、多少であっても知能を働かせて行動することがあるとは考えられません。いいかえれば、アメーバは、知能などなくても生きていかれるし、子孫も栄えているわけです。

(安藤春彦『知能とは何か』講談社による)

問1 第1段落(人間が環境に……含まれることになります。)では何を説明しているか。

1 環境への適応について
2 知能について
3 直感について
4 心の働きについて

問2 〔 ① 〕に入れる言葉を次の中から選びなさい。

1 これによって　　2 この中で　　3 これについて　　4 これに対して

問3 ②「野生のサルが食べ物をさがして食べる行動」とあるが、サルが食べ物をさがして食べるまでの行動の説明はどこまでか。その終わりの箇所を本文の［A］［B］［C］［D］から選びなさい。

1 ［ A ］　　2 ［ B ］　　3 ［ C ］　　4 ［ D ］

問4 ③「それ」は何を指しているか。

1 その本能　　2 そのサル　　3 その物体　　4 その直感

問5 〔 ④ 〕にはどんな文を入れるのが適当か。

1 知能とみるべきでしょう。
2 知能とはいえないでしょう。
3 サルの行動ではないでしょう。
4 サルにしかみられないでしょう。

問６　⑤「レベルに大きな差はあるものの」とあるが、これに最も近い内容のものは次のどれか。

1　サルのほうが知能が高いと判断される場合も多くあるが

2　他の動物は、サルよりずっと進化の程度が低いように見えるが

3　サルの生活に知能は必要ないので、くらべるのは難しいが

4　知能を必要とする事柄（ことがら）は、サルより人間のほうがはるかに多いが

問７　本文の内容から考えて、次のうち「知能」と呼べるものはどれか。

1　食べ物を食べたいと思う

2　食べ物かどうか見ぬく

3　食べ物に近づくとき足を使う

4　食べ物を口の中で噛（か）む

問８　筆者は、人間とサルはどんな点で同じだと言っているか。

1　知能的行動と反射的・本能的行動によって生活しているという点で

2　食べ物をさがして食べるまでの行動がよく似ているという点で

3　どちらも、他の動物とくらべて知能が非常に高いという点で

4　どちらも、機械的・反射的行動がほとんどないという点で

問題 Ⅱ　次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

これは、終戦後間(ま)もないころ、友人から聞いた話①である。彼は、だいたいが慎重な運転をする男だったが、ある日のこと、横丁(よこちょう)から突然、そば屋の青年が自転車で飛び出してきて、彼の自動車と衝突してしまった。

幸い青年にケガはなかったが、自転車はメチャメチャ。さっそくおおぜいの人垣(ひとがき)ができ、警察官もやってきた。友人が、「私には責任はない。その青年の不注意だ」と主張すると、その話を聞いた警察官は、とにかく五千円払えば立ち去ってもよい②、と言ったという。

友人が、「ちょっと待ってください。私には落度(おちど)がないのに、なぜ罰金を……」と問い返すと③、彼は「いや罰金じゃない。青年がかわいそうじゃありませんか」と答えた。その青年はおそらく店にいられなくなるだろう、だからせめてメチャメチャになった自転車の代金の一部だけでも、と警察官は考えたのだろう。

悪くすると④、これは大きなトラブルになりかねない。友人は根が日本びいきで、日本語も日本人的心情も理解していたから、それ以上の論争にはならなかったが、どちらがよいか悪いかの問題ではなく、西洋と日本では、法や正義に対する考え方が、全く違うことがわかる。この警察官の考え方の中には、正義とか法とかいう理念よりも、きわめて日本的な情けや情といったものが深く入り込んでいたのである。

これは、実に人間味のある態度、考え方で、友人の話を聞いた私は大いに感動した⑤。理屈や理性だけで判断を下すのではなく、その前後の事情や個々の状況を参考にして、より人情味にあふれる決定を下すというのは、まさに人道的だと思う。

西洋的な法の観念に慣らされた者が、このような日本的心情⑥を理解するのは、かなりむずかしいことであるが、こういった不合理な部分⑦が許されるからこそ、日本は世界でも珍しく住みよい、人間のふれ合いのある国でいられるのではないだろうか。これらは、日本人が、みずからの長所として、もっと自覚し、誇りを持ってよいことである。

しかし同時に、こういった情は、なんとも定義しにくいものであり、客観的な法の理念の中に入れることは、なかなかむずかしい。そして、もしそれを許すなら、しまいには人権を守ることさえできなくなってしまう。

（ヨゼフ・ロゲンドルフ『ニッポンの大学生』主婦の友社による）

問１　①「友人から聞いた話」の内容に含まれるのは次のどれか。

1　事故でおおぜいの人が死んだ。

2　事故でけがをした人はいない。

3　事故で友人は大けがをした。

4　事故で自動車が使えなくなった。

問２　②「とにかく五千円払えば立ち去ってもよい」とあるが、警察官がそう言った理由として考えられるのは次のどれか。

1　おおぜいの人が見ていたから。

2　自転車は当時五千円くらいだったから。

3　筆者の友人には責任がないから。

4　青年の立場に同情したから。

問３　③「問い返すと」とあるが、友人はなぜ問い返したのか。

1　自分に罪はない
2　まわりの人々に罪がある
3　青年に罪はない
4　警察官に罪がある

} と思ったから。

問４　④「悪くすると」とあるが、たとえばどういうことか。

1　青年がその事故で病気になったりすると

2　警察官がその青年にお金をあげたりすると

3　私がそれをほかの人に話したりすると

4　友人がそれを法的に問題にしたりすると

問５　⑤「大いに感動した」のはなぜか。

1　青年にはケガがなかったから。

2　法と正義の理念が実現されたから。

3　警察官のやり方が人道的だったから。

4　友人がそれ以上論争しなかったから。

問６　⑥「日本的心情」について筆者が言いたいことは次のどれか。

1　人道的な面もあるが、自動車事故があると損をする人もいる。

2　人道的な面もあるが、法の理念とは対立するところがある。

3　人道的な面があるので、日本の警察官はもっと誇りを持つべきだ。

4　人道的な面があるので、西洋の法律にも取り入れるべきだ。

問７　⑦「不合理な部分」とは、この場合どんなことを言うのか。

1　理屈だけで判断しないこと

2　罰金が安すぎること

3　西洋的な法の考え方に慣れていること

4　日本が住みやすいこと

問８　文中の「友人」について、この文章からわかることは次のどれか。

1　日本語がほとんどわからない。

2　法の理念を勉強しに日本へ来た。

3　日本人の考え方がかなりわかる。

4　事故のあと日本がきらいになった。

問題 Ⅲ　次の(1)～(7)の文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適当なものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1) 人間社会では、第二次世界大戦の頃から、科学技術がめざましく進み、生産活動は巨大化し、世界人口は急速に増加した。このことは、人類の繁栄として喜ぶべきことであろうが、反面、各種の公害が大きく浮かびあがり、また、地球は人間社会にとって狭くなってきた。人間活動の巨大化は自然界を変え、それが人間社会にフィード・バックしてくるおそれも出てきた。

そのため、いままでの人類の生き方と、これからの生き方では、大きく方針を変える必要が出てきているように思われる。

（高橋浩一郎・岡本和人編著『21世紀の地球環境』日本放送出版協会による）

【問い】　この文章の内容から考えると、どのように「大きく方針を変える」のが適当か。

1　人間活動の巨大化を制限する。

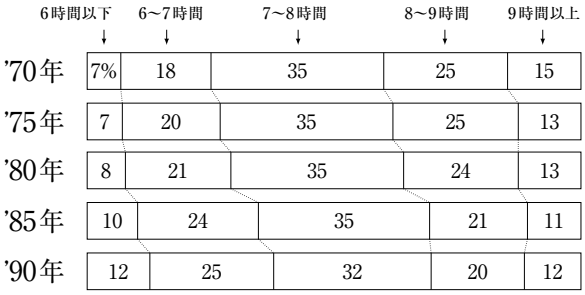
2　生産活動をより活発にする。

3　自然界を今まで以上に変える。

4　人間の住む場所を拡大する。

（2）日本人の睡眠時間が少なくなっていることが、NHKの調査によってわかった。平日の睡眠時間が7時間以下の人は、’70年には〔　a　〕だったが’90年には〔　b　〕に増えている。一方、8時間以上の睡眠をとる人は〔　c　〕から〔　d　〕に減っている。

「すいみん」時間量分布の変化（平日）



（NHK世論調査部編『図説 日本人の生活時間 1990』日本放送出版協会による）

【問い】　a～dに入る数字の組み合わせとして、適当なものはどれか。

1　a　18%　　b　25%　　c　35%　　d　32%

2　a　25%　　b　34%　　c　40%　　d　32%

3　a　25%　　b　37%　　c　15%　　d　12%

4　a　25%　　b　37%　　c　40%　　d　32%

（3）人はいつ死ぬかという研究をしている外国の社会学者が調査をした結果、誕生日の1カ月くらい前からの死亡率が急に下がるが、誕生日がすぎてしばらくすると、また上昇するようだということに気づいた。どうして、誕生日が人の死に関係するのか。この社会学者は、お祝いをしてもらえる日を心まちにしているのが延命効果をもつのではないかという解釈を下した。医学者はなんというか知らないが、人間にはそういう科学ではわり切れないところがあるに違いないと、その話をきいて勝手に想像したことがある。

（外山滋比古『同窓会の名簿』PHP研究所による）

【問い】　筆者はこの社会学者の意見についてどう思っているか。

1　科学的ではないが、受け入れられる。

2　科学的だが、受け入れられない。

3　科学的ではないので、受け入れられない。

4　科学的なので、受け入れられる。

（4）日本は世界でも有数の地震国である。地震と地震予知にたいする世の関心もたかい。しかし地震予知は一つ間違えば大へんな社会的混乱をまねくことになり、諸刃（もろは）の剣ともいうべきものである。しかも日本中で直前の地震予知ができるのは今のところ東海地方だけである。純粋に学問的な意味でも、予知できる場所はかぎられている。まして社会に警告を与える形での予知はそう簡単にできるものではない。行政的な対応がとれぬままに、中途半端（はんぱ）な予知情報がもれたときの大混乱は想像にあまりある。

（浅田敏『関東・東海地震と予知』岩波書店による）

【問い】　地震予知について筆者がいちばん言いたいことは何か。

1　関心がいちばん高いのは日本である。

2　どんなやり方であってもしないほうがよい。

3　正確にできるのは東海地方だけである。

4　うまくやらないと社会的な混乱をまねく。

（5）一個の製品は、常に、二つの機能を持っているといえます。一つはその製品が、そもそもの目的で使用されるために備えている本来的で実用的な機能です。例えば、コップ、机、時計、照明、家屋、自動車、橋……といったその対象物の名称が示している機能です。その機能は顧客が自由に選べませんので、非選択的機能とも呼ばれています。

もう一つは、より使いやすい、より美しい、より楽しい、より高級な、より好ましいなどといった感情に訴えかける付加価値的な機能です。これを情報的機能といいます。この機能は顧客が自由に選ぶことができますので、選択的機能とも呼ばれています。

（平井敏夫『色をはかる』日本規格協会による）

【問い】　この文章の内容から言えることは次のどれか。

1　コップに水やジュースを入れて飲むのは、コップの選択的機能である。

2　コップに水やジュースを入れて飲むのは、コップの情報的機能である。

3　コップに花の絵が描（か）いてあるのは、コップの非選択的な機能である。

4　コップに花の絵が描いてあるのは、コップの付加価値的な機能である。

（6）つい先日のことだが、アメリカのあるスポーツ指導者が日本の競技者についていっていた言葉を新聞で見て興味をひかれた。日本人はスポーツの上に自分の人生を築いている。出発点に人間がいない。それではダメだというのである。

これは、ほとんどそのままわれわれの音楽にもあてはまる。何故音楽をやるのかということを問う前に音楽から出発する。だから、学生のうちは、あるいはコンクールまでは良いが、その先にはつながらない。これだけの音楽の水準を確保しながら、本当の大家が生まれない。

（遠山一行「音楽の出発点に『人間』はいるか」1991年3月19日付毎日新聞夕刊による）

【問い】　この文章で、筆者は何を言いたいのか。

1　音楽をする人も、スポーツをする必要がある。
2　なぜ音楽をやるのかをはじめに考えるべきだ。
3　音楽をスポーツのように考えてはいけない。
4　まず演奏の技術を高めなければならない。

（7）ギリシャ時代、人間は精神と肉体の調和した発達を理想とした。機械文明の進んだ現代に於いては、人間の精神と肉体とはきりはなされてしまった。というよりも、人間自身が自己を喪失させまいとする努力から、心は肉体とは別に自由に飛翔できるように彼自らが願い、それが可能になった。精神の異常な状態が現代にあっては、かえって正常であり、健康であるわけである。

（三田富子「眼と心によるスケッチ」、臼井吉見・河盛好蔵編『大学生第二集』潮文社による）

【問い】　「精神の異常な状態」とはこの場合どんな状態か。

1　精神が肉体と調和した状態
2　人間が自己を喪失した状態
3　精神が肉体から切り離された状態
4　精神が自由を失った状態

問題 Ⅳ　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　私は、彼がなぜ人を困らせるようなことばかりするの ＿＿＿ わからない。

1　か　　2　を　　3　は　　4　が

(2)　最近、公害を出す企業(きぎょう) ＿＿＿ 批判(ひはん)が強くなっている。

1　にとっての　　2　によって　　3　に対するの　　4　に対する

(3)　話し方から ＿＿＿ 、彼は東京の人ではないようだ。

1　いると　　2　すると　　3　あると　　4　くると

(4)　たとえ ＿＿＿ 、親子いっしょに暮らせるのがいちばんだ。

1　貧しくても　　2　貧しいなら　　3　貧しければ　　4　貧しいのに

(5)　暑く ＿＿＿ とたん、ビールの売れ行きがよくなった。

1　なる　　2　なるか　　3　なった　　4　なろう

(6)　「愛してる」 ＿＿＿ 言葉は日本人にはなかなか言えません。

1　なんか　　2　などを　　3　なんて　　4　などが

(7)　1988年、この競技場 ＿＿＿ 、世界卓球大会が開催された。

1　につれて　　2　について　　3　に反して　　4　において

(8)　美しいものへの憧(あこが)れは、洋(よう)の東西 ＿＿＿ 、いつの時代にもあったことである。

1　に対して　　2　までもなく　　3　を問わず　　4　からして

(9)　日本の文化に独自なものがある ＿＿＿ 、それは日本の歴史が作ったものである。

1　とすれば　　2　につけ　　3　ことから　　4　反面

(10)　「この仕事、ずいぶんもうかるでしょう。」

「いや、経費がかかりすぎて、もうかる ＿＿＿ じゃありませんよ。」

1　はず　　2　あまり　　3　どころ　　4　べき

(11)　「開発」の名(な) ＿＿＿ 大規模な森林破壊が進んでいる。

1　といえば　　2　とあって　　3　のあげく　　4　のもとに

(12)　夫も子どもも亡くなってしまって、たった一人の弟に頼る _____ 。

1　ほかない　　2　にすぎない　　3　せいではない　　4　に合わない

(13)　日本人と付き合っていたら、知らず知らず _____ 、日本語が上手になっていた。

1　にしても　　2　のうちに　　3　のうえに　　4　にいても

(14)　だれかに相談すれば簡単に解決できた _____ 、どうして一人で悩んでいたのだろう。

1　ように　　2　ほどを　　3　ものを　　4　ばかりに

(15)　昔に比べて体力が衰(おとろ)えた _____ 、まだまだ若い者には負けない。

1　だけあって　　2　とはいえ　　3　にひきかえ　　4　とすれば

(16)　ちょっとでも間違いを _____ ものなら、上司にひどく怒られる。

1　し　　2　して　　3　しよう　　4　しそう

(17)　彼をおいて、この仕事を任せられる人間は _____ 。

1　いるかもしれない　　2　いないだろう

3　いなければならない　　4　いるだろう

(18)　首相が変わった _____ 、政治がすぐによくなるわけではない。

1　と言えば　　2　と言うと　　3　からして　　4　からといって

(19)　市民の皆さんの協力 _____ 、ゴミ問題の解決はありえません。

1　どおりに　　2　なくして　　3　ならでは　　4　に限らず

(20)　本日はお忙しい _____ おじゃまいたしまして……。

1　ところを　　2　ことを　　3　ほうを　　4　わけを

(21)　今年は、昨年にも _____ 台風が多い。豊作はあまり期待できないようだ。

1　ひきかえ　　2　まして　　3　いたって　　4　あたって

(22)　また、いやな仕事がまわってきた。腹立たしいといったらありゃ _____ 。

1　すまない　　2　ならない　　3　こない　　4　しない

(23)　救急活動は、人命に _____ ことだから、一刻(いっこく)を争う。

1　いたる　　2　かかわる　　3　あたる　　4　かわる

(24)　大学の図書館を、だれでも利用できるという _____ すれば、いいと思う。

1　なりに　　2　おかげに　　3　ふうに　　4　かぎりに

(25)　人に言われる _____ 、この事件の責任は私にあります。

1　ほどもなく　　2　わけもなく　　3　はずもなく　　4　までもなく

(26)　明日は忙しいので、行ける _____ 夜遅くなってしまいます。

1　になっても　　2　としても　　3　によっても　　4　ときでも

(27)　日本は、島国 _____ 海運業がさかんになったと言われている。

1　ゆえに　　2　の一方　　3　のかわりに　　4　ごとくに

(28)　あき子は、親の心配 _____ 、遊んでばかりいる。

1　をよそに　　2　はもとより　　3　はやはり　　4　をかぎりに

(29)　天才とは _____ までも、彼女は才能豊かな人物だ。

1　言う　　2　言って　　3　言わない　　4　言わずに

(30)　あまり無理をすると病気になり _____ から、気をつけたほうがいい。

1　かねる　　2　すぎる　　3　かねない　　4　すぎない

(31)　社長「あ、君。食事の用意はできてるの。」

社員「はい、あちらのお部屋にすでに準備して _____ 。」

1　いたします　　2　まいります　　3　なさいます　　4　ございます